

自治会?

どうする



問 たつせがある課
☎56-0602

いざという時には地域のつながりが大切です。今あらためて自治会について考えましょう。

? 自治会ってなんだろう

自治会^{*}は、一定の区域を単位とした、皆さんの生活に最も身近な団体です。住みよいまちづくりを目指して、さまざまな活動をしています。

^{*}市内には常会等の呼称もありますが、ここでは自治会で統一します。



ご近所付き合いは、なんとなくわずらわしいと感じるかもしれませんが、自治会が行う催しや活動をきっかけに生まれるご近所付き合いは、災害等のいざという時だけでなく、普段の生活にも安心や安全を与えてくれます。

自治会に関する地域の声

- 会員の高齢化により役員のなり手がいない
- 役員の負担が大きい、時間を割かれる
- 会費の負担が大きい
- 一部の人が中心に運営しており、活動内容が不明瞭
- 自治会の活動をどのように進めればよいかわからない
- 紙での伝達が多く、管理がしにくい
- 市役所がもっと自治会に関わっていくべき



- 人とのつながりができた
- 地域の要望をとりまとめ、市へ依頼したことで実現できた
- 自治会を取り巻く各団体を知ることができた

※2022年、2023年度市政協力員アンケート(抜粋)

自治会は、同じ地域に住む皆さんが住みよいまちづくりのために互いに協力してさまざまな活動を行っています。しかし、自治会加入率が低下すると、将来このような活動ができなくなるおそれがあります。



今後の自治会について



自治会は自主的な組織のため、加入を強制することはできませんが、日常生活を送るうえでの安心安全や災害などが発生した時の助け合いには、地域のつながりが大切となります。自治会に加入することは地域のつながりを作る第一歩です。

また、本市では各自治会に対して市政協力員を委嘱して、市との連絡調整、地域の意見のとりまとめを依頼しており、そのことが自治会にとって負担になっているとの声も聞きます。

そうした声を受けて、今後は市からの依頼内容を見直し、自治会本来の役割を担っていただくために、自治会の負担軽減を検討し、より多くの住民が自治会に加入しやすいようにしていきます。

地域での加入促進

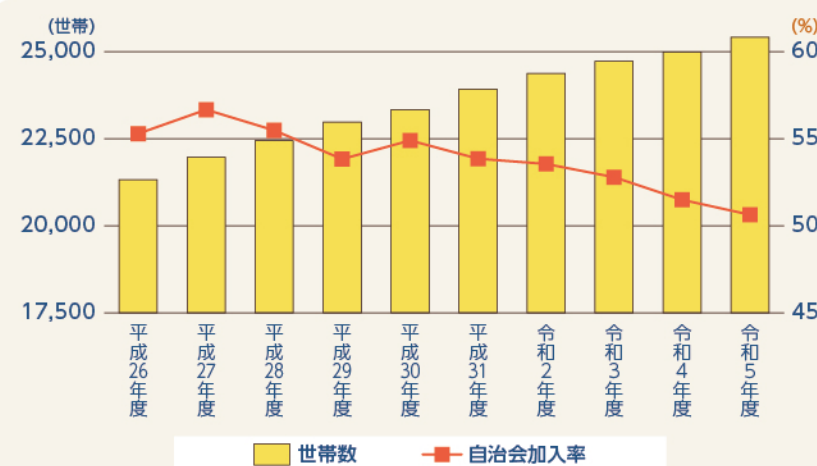
たとえば西小学校区では、まちづくり協議会が、積極的に自治会加入促進に取り組んでいます。



自治会の加入については、お近くの自治会長等へ相談ください。(地域の自治会等がわからない場合は、たつせがある課へ。)



自治会加入率の推移 (平成26年度～令和5年度)



本市は、近年、人口および世帯数が増加していますが、一方で自治会の加入世帯は減少し、自治会加入率も徐々に減少しています。

多様な人々が暮らすようになり、ご近所付き合いが希薄になっていることが原因のひとつとして考えられます。

実は、本市は県内各市で自治会加入率が低い自治体のひとつです。

※県内平均約73%
(令和5年度愛知県調査)

加えて